

食料備蓄は 人数×1週間分



災害時の食料備蓄は最低でも人数×3日分、できれば1週間分が望ましく、普段食べている食品を多めに買って蓄え、食べた分を買い足すローリングストックが有効です。県では1月中旬から県内のスーパーマーケット等と連携し、備蓄に適した食品を展示・販売する「ひょうご備蓄キャンペーン」を実施します。この機会にわが家の備蓄を見直しませんか。(県防災支援課)

県防災支援課
☎078-362-9226 ☎078-362-4459



私のローリングストック

「我が家の備蓄(びちっく)写真投稿キャンペーン※」に届いた事例を紹介!

※本年度は実施していません

カレーが好きなので、いろいろなレトルトカレーをストック。友人からのお土産もあり、消費しながら全国を旅しています。



栄養面を考え、野菜を取るために乾燥野菜入りのみそ汁の素や野菜ジュースをストックしています。

防災を学び 兵庫の魅力に 触れる旅へ

県では、阪神・淡路大震災などの経験や教訓を世代や地域を超えて継承するため、学校、企業、団体・グループ等を対象に防災学習と併せて兵庫の魅力に触れる「防災ツーリズム」を推進しています。兵庫県だから体感できる「防災」×「観光」の旅へ出かけましょう。(県防災支援課)

県防災支援課
☎078-362-9062 ☎078-362-4459



震災当時にタイムスリップ! 阪神・淡路大震災の歴史を学ぶプログラム

震災を想定した避難所体験、炊き出し体験、マイタイムライン(防災行動計画)の作成、新長田地区のまち歩きの中から組み合わせて体験します。

※最少催行人数15人

所 新ふたば学舎(神戸市長田区) 定 体験により異なる
料 ¥2,000円(体験時間2時間以内)、
3,000円(同2時間以上)
申 申 ④で同施設へ
☎078-646-8128 ☎078-646-8138



城崎温泉復興の歴史から学ぶ CSRプログラム

北但大震災から住民主体で復興した城崎温泉の歴史を学び、企業のCSRや災害対応を考えます。その後は城崎温泉のまち歩きも。

※最少催行人数5人

所 豊岡市街地、城崎温泉 定 20人
料 ¥ 内容や人数により異なる
申 申 ④で(一社)マチノイトへ
☎090-9206-3905

